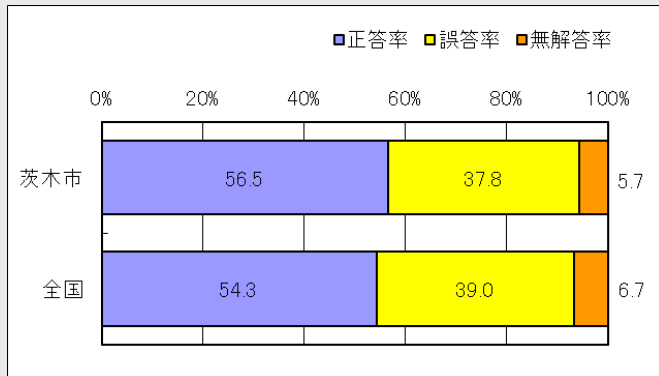


正答率比較

平均正答率は、全国を2.2ポイント上回った

令和7年度 中学校国語 正答率等比較

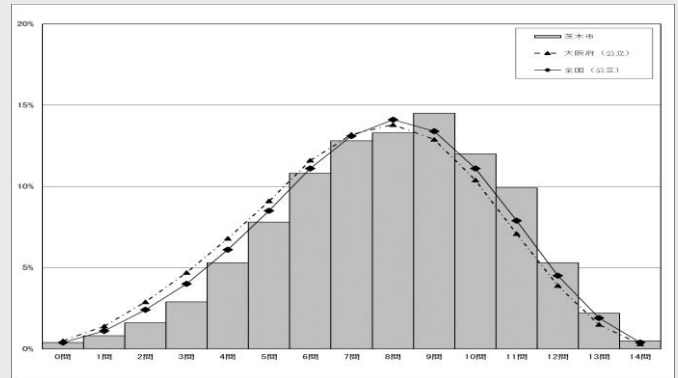


- ◆ 全国の平均正答率が 54.3%であるのに対し、茨木市では 56.5%で、全国を 2.2 ポイント上回った。
- ◆ 誤答率については、全国より 1.2 ポイント低い。
- ◆ 無解答率については、全国より 1.0 ポイント低い。

正答数分布

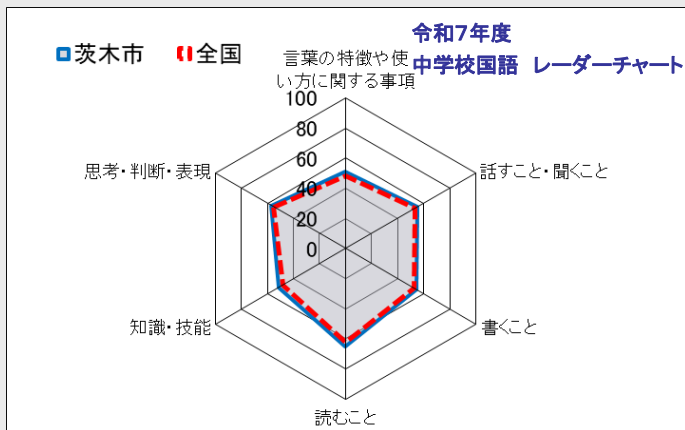
学力の分布は、中央付近を頂点とした山型である

令和7年度 中学校国語 正答数分布グラフ



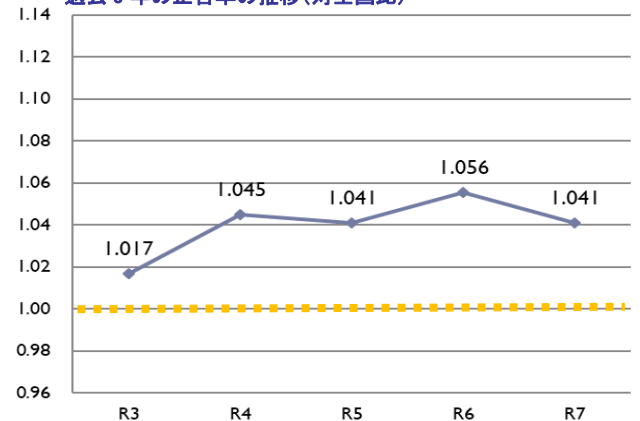
- ◆ 全国は8問、茨木市は9問正解の生徒の割合が最も多い。
- ◆ 正答率 40%以下(0～5問正解)の生徒の割合は 18.8%である。(内 20%以下(0～2問正解)の生徒の割合は 2.8%)
- ◆ 正答率 80%以上(12～14 問正解)の生徒の割合は 8.0%である。

領域別



正答率経年比較

過去5年の正答率の推移(対全国比)



課題があった設問

発表のまとめの内容をより分かりやすく伝えるためのスライドの工夫について、どのような助言をするか、自分の考えを書く。(正答率 25.5%)

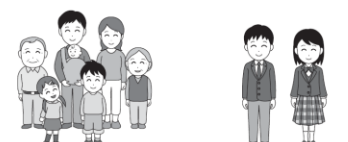
- ② 四 村田さんは、【村田さんのスピーチ】の [] の内容をより分かりやすく伝えるために、〈スライド⑤〉を工夫したいと考え、あなたに助言を求めています。あなたなら、どのような助言をしますか。あとの[工夫の仕方]のAからCまでの中から1つ選び(どの[工夫の仕方]を選んでもかまいません。)、条件1と条件2にしたがって、村田さんへの助言を書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

【村田さんのスピーチ】の []

今行っている活動を工夫することで、私たちのマリーゴールドと、花を育てる楽しみが地域にも広がります。学校と地域が、マリーゴールドでつながったら、すてきだと思いませんか。

〈スライド⑤〉

「つなごうマリープロジェクト」



【工夫の仕方】

A 〈スライド⑤〉に、言葉を加える。

B 〈スライド⑤〉のイラストを修正したり、イラストを付け加えたりする。

C AとBとを組み合わせる。

条件1 選んだ【工夫の仕方】について、どのように工夫するかを、具体的に書くこと。

条件2 条件1で工夫したことにより、どのように分かりやすくなるかについて、の内容を具体的に取上げて書くこと。

（正答の条件）

次の条件を満たして解答している。

① 【工夫の仕方】の A、B、C のいずれか一つを選んで、その記号を塗り潰している。

② 選んだ【工夫の仕方】について、どのように工夫するかを具体的に書いている。

③ 工夫することで、どのように分かりやすくなるかを書いている。

④ ③について、破線囲みの内容を適切に取り上げて書いている。

（正答例）

・A
スライドの下之余白に、「花を育てる楽しみを地域へ」と書き加える。そうすることで、花を育てる楽しみが地域にも広がることが強調されて伝わりやすくなる。

・B
地域の人たちと中学生が、笑顔でマリーゴールドの手入れをしているイラストに変更すると、「学校と地域が、マリーゴールドでつながった」ときの様子が、視覚的にもよく伝わると思います。

・C
中学生が地域の方に種を手渡しているイラストに修正して、その下に、「花を育てる楽しみを地域へ」と書き加えると、残った種を活用した活動で花を育てる楽しみを広げようとしていることが、より分かりやすくなると思うよ。

解 答 類 型		反応率 (%)	正答
1	条件①、②、③、④を満たして解答しているもの	25.5	◎
2	条件①、②、③を満たし、条件④を満たさないで解答しているもの	23.7	
3	条件①、③、④を満たし、条件②を満たさないで解答しているもの	2.6	
4	上記以外の解答	44.6	
5	無解答	3.6	

【解答類型2の例】

（例）

・A
「マリーゴールドをみんなで育てよう」などを入れた方がいいと思います。これで何をするプロジェクトなのか、がすぐに分かるようになると思います。

・B
もう少しマリーゴールドのイラストを増やす。マリーゴールドのイラストを付け加えることで想像が付き、分かりやすくなる。

【この問題で求められている力】

資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する力

☆解答類型2(23.7%)に当てはまる誤答が多かったことから、選んだ【工夫の仕方】について、どのように工夫するのかを具体的に書くことと、工夫することでどのように分かりやすくなるのかを書くことはできている。一方で、【村田さんのスピーチ】と〈スライド⑤〉とを結び付けて、破線囲みの内容のどの部分をより分かりやすく伝えたいのかを明確にすることができていなかったことが考えられる。

【国語についての今後の指導のポイントとして】

資料や機器を用いて、自分の考えが分かりやすく伝わるように表現を工夫する際には、伝えたい内容が適切に伝わるよう効果的に資料や機器を活用することが重要である。その際、話の内容を踏まえ、話の要点や根拠が明らかになっているか、自分の説明を周りと比較したり、意見をもらったりすることをおして、説明が不足していないか、中心となる事柄が強調されているかなど、自分の考えが聞き手に分かりやすく伝わっているかを確認する言語活動が考えられる。